

◎草書は線の中ほどを太く、穂に含む墨の量に注意します

高校 (B)

草書 慈母手中線 じぼ しゅちゆうのせん

大平恵理書

慈

母

手

中

線

慈しみ深い母。その手の中にある長い糸は、遠く旅立つ息子に着せるための衣服を縫っているもの。(孟郊「遊子吟」より)

日本書字文化協会

あまり大曲りに
ならない

あまり丸めな
い

筆の動きに
注意

「心」の部分は矢印の方向
に点々とうつように書くとき、

貫く「一」の線は
中ほどを太く書く
ようにするとよい

筆の動きに注意

